

平成28年(2016年)熊本地震について
－現地調査結果(速報)－

「平成28年(2016年)熊本地震」により、広範囲で震度5強以上の地震が観測されています。このため、昨日(4月16日)、「気象庁機動調査班(JMA-MOT)」を派遣し、佐賀県内で震度5強を観測した震度観測点及びその周辺を中心に、地震動による被害状況及び震度観測点の状況について現地調査を実施しました。調査結果は以下のとおりです。

○震度観測点周辺等の主な被害状況

震度観測点から概ね200m以内の範囲で調査を実施しました。また、顕著な被害が報じられている地域について調査しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点	観測震度	主な被害状況
佐賀市久保田*	5強	・強い揺れがあり本が何冊か落ちた。 ・据付の悪いものがずれた形跡がある。
神埼市千代田*	5強	・センサー付近のコンクリート壁に幅1mm長さ50cmのひび割れを確認した。
上峰町坊所*	5強	・センサー付近のコンクリート壁に幅1mm長さ1mのひび割れを確認した。

(*は気象庁以外の震度観測点)

上記以外の震度観測点周辺では顕著な被害は確認されませんでした。

顕著な被害が報じられている地域	主な被害状況
佐賀市諸富町	・神社内の鳥居が損壊する被害があった。 ・神社内の複数の石塔などが倒壊していた。 ・神社の神門の柱に隙間が出来ていたが、今回の地震によるものかは確認することは出来なかった。

本件に関する問い合わせ先

佐賀地方気象台

電話 0952-32-7026

○調査実施地域



震度 5 強を観測した震度観測点
地理院地図を使用